

F Me-niwa 平成28年度 第3回放送番組審議会議事録

開催年月日：平成28年 9月16日（金）12:00～13:00

開催場所：株式会社 あいコミ 恵庭市島松寿町1丁目28-10

審議内容：7月からの新コーナー（サウンドスケープエニワ）番組について

出席委員数：10名中、出席6名

【代表取締役挨拶】

9月に入って、恵庭も一層秋らしくなりました。いーにわの番組も7月から改編を行い、順調に進めている状況と認識していますが、今回も審議事項に対し忌憚ないご意見を賜ればと思います。

【審議委員長挨拶】

番組の審議事項とは異なりますが、先般の台風10号による道内の被害状況も徐々に明らかになる中で、いーにわを含めどのように放送していたのかなども意見交換出来ればと考えます。本日も、委員のみなさまには慎重審議をお願いいたします。

事務局より当該審議番組の主旨説明を行い、その後、下記の通り審議がなされました。

【ご意見】

- ・まさに音だけで表現するコーナーなので、情景を思い浮かべながら聴くことが出来る。
- ・夏に餅つきの音だと、季節が少しずれているように感じた。
季節感に合った音が流れていくとさらに良くなるのではないか。
- ・例えば、川の音でも市内に大小様々な川があるのでその差別化の表現は今後の課題。
- ・音以外にアナウンスで風景描写を入れているのも良いと感じた。
- ・大手他局制作の番組でも同様のコーナーがあるので参考にしては。
- ・朝、家事をしながら聞いて「行ったことがない」場所に行けた雰囲気になれた。
- ・餅つきの音もすごくリアリティがあり、リスナーも想像しながら聴けるので良い。
- ・音や声の間の取り方など、すごく繊細さが求められる。（音の余韻なども重要）
例えば、音に重ねて詩（ポエム）なども入れるというのも良いのでは。
- ・まだまだ、恵庭ならではの音風景があるはずなので、少ない体制で大変かと思いますが、より良い番組コーナーになっていくことを願います。

その他、台風10号に伴う道内コミュニティ局の対応や局に寄せられたメッセージなどを一部紹介、有事の際の放送に対する配慮や迅速な対応が求められることなどを共有し、閉会。

【出席者数】

総委員数 10名(敬称略)

- 出席 6名 坂上信之、市川浩樹、早川剛志、遠藤萌美、土谷美紀、田口明美、
- 欠席 4名 葉袋真也、天水千鶴、井上公博、JA 道央女性部
- 放送事業者側出席 5名

代表取締役 三浦孝史、取締役局長 北岡昌洋、取締役 木内克昌
スーパーバイザープロデューサー 松崎霜樹、職員 三浦真吾、

審議会の答申又は、意見の概要を公表した場合の公表内容

公表方法 自局内放送および局内掲示板にて

公表内容 上記の概要

公表年月日 平成 28年 10月 5日